

水環境科学研究室

かがぶ
教員名：利部 慎

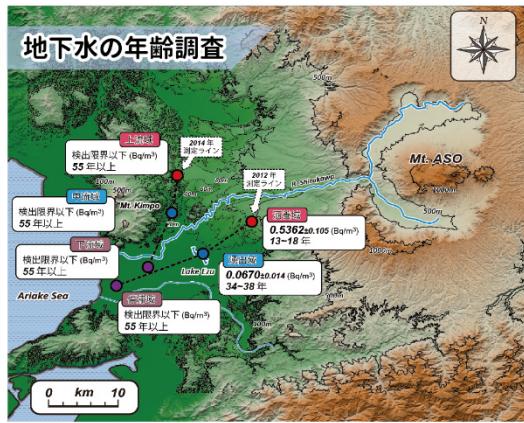
● どんな研究をしているところ？ どんなことに役立つの？

地域が抱える「水」に関連する環境問題に対して、それを解決するために様々な切り口から解決に挑みます。現地調査（フィールドワーク）により得られた試料水の分析や、機器を用いた自動計測により得られたデータの解析を通じて、**水環境の保全と持続的に水資源を利用**するための政策・手法を科学的な実証データを基に提示します。

「水」はなくてはならない貴重な資源です。地域住民の「水」に対する疑問に対して、専門性の高い科学的アプローチにより回答を見出すことで、得られた**研究成果を地域に還元**することも大学の大切な役割だと考えます。そのための**プレゼン能力**も鍛えます！



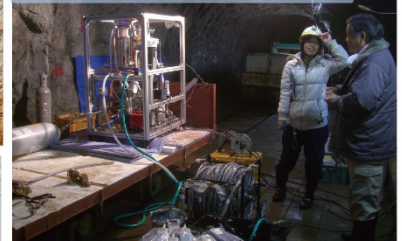
地域の湧水調査



地下水の年齢調査



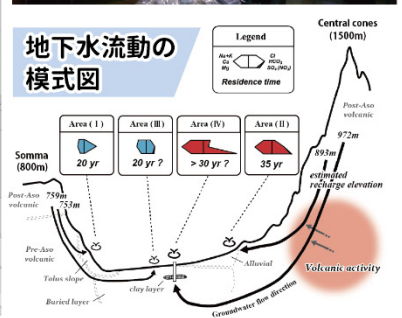
地下水の年齢測定調査・分析



海外で貴重な水を採水



水質特性の把握



地下水流動の模式図

● 先輩はどんなところに就職しているの？

環境コンサルタント会社、国家公務員、地方公務員（水道局）、地元企業、大学院進学など
本研究室では「水」をテーマに、多角的な科学的アプローチにより研究を進めます。その中では、理系的な専門知識・手法のみならず、地域の形成史や地元の方々への聞き取り調査など、人間生活とのかかわりにも注視しながら**幅広い視野に立った研究活動**を展開します。社会人として必須となるプレゼン能力も徹底的に鍛え、**即戦力となる人材**の育成に努めます。